

ごあいさつ

開館30周年に寄せて

故有馬朗人氏から名誉館長の職を引き継がせていただいて、はや3年になります。当初はあまりの重責に、デザイナーの私に何ができるのか戸惑いましたが、この度は開館30周年記念特別展「未来をつくる：科学とデザインの実験室」を展示ディレクターを兼務して開催することができました。

特別展会期中は、子供達や家族連れの皆様をはじめとする大勢の方々に来訪いただきました。おかげさまで、最先端のロボットや縫わずにつくる衣服、3Dプリンタ製の不思議な生き物、人が空を飛ぶための装置など、科学者とデザイナーの共同作業から生まれた様々な「未来のかけら」に触れていただく機会を得ました。

思い起こせば父母も東予の出身であり、私自身も幼い頃にしばらく西条市に暮らしたことがあります。そのゆかりの地で子供達と一緒に未来を考えることができたことを、とても嬉しく思います。企画に携わっていただいたさまざまな方々や住友グループ各社をはじめとしてこの展覧会をご支援いただいた方々に心より感謝申し上げます。

博物館にはたくさんの過去のもものが並んでおりますが、それらはいつの時代も子供達を育み、その地域の未来を作って来ました。本館も、次の輝かしい30年を目指して県民の皆様と共に歩んで参りますので、よろしくお願い申し上げます。

開館30周年を迎えて

愛媛県総合科学博物館は、平成6年の開館以降これまでに600万人を超える皆様に御来館いただき、令和6年11月に開館30周年という節目を迎えることができました。これもひとえに、来館・事業参加など当館を御利用いただく皆様の暖かい御支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

さて、当館は、「県民の皆様に、科学に関する正しい理解を深めるための学習機会を提供して、創造的風土の醸成を図るとともに、科学技術の進歩と本県産業の発展に寄与する」ことを目的として、これまでに、皆様の科学する心を喚起する多彩な特別展示・企画展示を数多く開催するとともに、常設展示の自然館や恐竜ロボット、プラネタリウムのリニューアルを実施するなど、絶え間ない進化を続けてまいりました。それにより、幅広い世代の皆様に、科学に触れ、探求心を育む場として親しんでいただいておりますこと、誠に嬉しく感じております。

今後とも、科学を身近に感じ、学ぶことができる場として、より多くの皆様に御愛顧いただきますようお願い申し上げます。

30周年を祝して、感謝の心を胸に

愛媛県総合科学博物館が開館30周年を迎えたことを、心よりお祝い申し上げます。指定管理者を代表し、日頃よりご支援、ご協力を賜っている皆様に心から感謝申し上げます。

当館はこれまで、地域の科学技術教育の場として、数多くの皆様にご来館いただきました。特に次世代を担う子供たちにとって、科学に触れる貴重な機会を提供することを使命として活動して参りました。30年の節目に際し、これまでの歩みを振り返り、愛媛県民をはじめ訪れる全ての方々にとって、より魅力的で親しみやすい場となるよう、更なる充実を図ってまいります。

今後も皆様のご期待に応え、科学の楽しさや驚きを伝え続ける場としての役割を果たすべく、職員一同、尽力して参ります。引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



愛媛県総合科学博物館
名誉館長
デザインエンジニア
東京大学特別教授
山中 俊治



愛媛県総合科学博物館
館長
池野 光則



伊予鉄総合企画株式会社
代表取締役社長
定松 伸一

もくじ

	ごあいさつ	1
第1章	30年のあゆみ	5
第2章	展示フロア紹介	39
第3章	特別展示・企画展示	51
第4章	資料収集	59
第5章	学芸員の調査研究	67
第6章	教育普及活動	73
第7章	アウトリーチ活動	77
第8章	学校との連携・博物館実習	81
第9章	友の会・ボランティア活動	85

愛媛県総合科学博物館のマスコットキャラクター

